



一般財団法人 日本食品検査
Japan Food Inspection Corporation

栄養成分分析（近赤外分析法）のご案内

2020年4月より、一般用の加工食品および一般用の添加物について、**栄養成分表示（5成分）が完全義務化**されました。対策はお済みでしょうか？
JFICは、**栄養成分表示用に近赤外分析装置**による分析もご用意しております。

理化学分析法（公定法）

食品表示基準別表による分析値
をご報告します。

分析料金 18,000円/1検体（税抜・送料別）

標準納期 約10営業日

必要検体量 300g以上

◎ 試薬等で物理的に測定します。

近赤外分析法（簡易法）

New

近年活用が進む**近赤外分析装置**による
分析値をご報告します。

分析料金 8,000円/1検体（税抜・送料別）

標準納期 約3営業日

必要検体量 100g以上

◎ 光で食品成分を分析します。

◎ 近赤外分析法による表示の例 ◎



栄養成分表示 [1個（0g）当たり]	
熱量	0kcal
たんぱく質	0g
脂質	0g
炭水化物	0g
食塩相当量	0g

近赤外分析法による分析値

- ◎ 近赤外分析法は十分な精度を有しており、**安価の上、短い納期での結果報告が可能**です。近年では、惣菜、弁当、サンドイッチ、揚げ物など、**加工食品の栄養表示**に広く活用されています。
- ◎ 分析装置の特性上、**生鮮食品、液体、ゼリー状、パウダー**など、**近赤外分析法に適さない食品**がございます。適さない食品については、依頼者様のご希望にあわせ、理化学分析法（公定法）による分析を提案いたします。
- ◎ 栄養強調表示等を目的とされる場合は、近赤外分析法による分析値は使用できません。

関連業務も
チェック→

JFICでは、食品表示全般にかかる様々なサービス（表示点検 表示作成等）をご用意しております。また、食品表示に関する各種オープンセミナーも、定期的に開催中です！
どなた様もお気軽に下記窓口までお問い合わせください。

● お見積り・お問い合わせ ●

◎ 専門の担当者がご相談に応じます ◎

◎ **大量検体ご依頼は割引実施中です** ◎
どうぞお気軽にご相談ください

一般財団法人 日本食品検査

<http://www.jffic.or.jp/>

受付：平日9:00~18:00

札幌検査所

011-612-1530

仙台検査所

022-254-8991

首都圏事業所

03-6436-8765

名古屋検査所

052-671-5300

関西事業所

078-302-1043

福岡検査所

092-451-7259



一般財団法人 日本食品検査
Japan Food Inspection Corporation